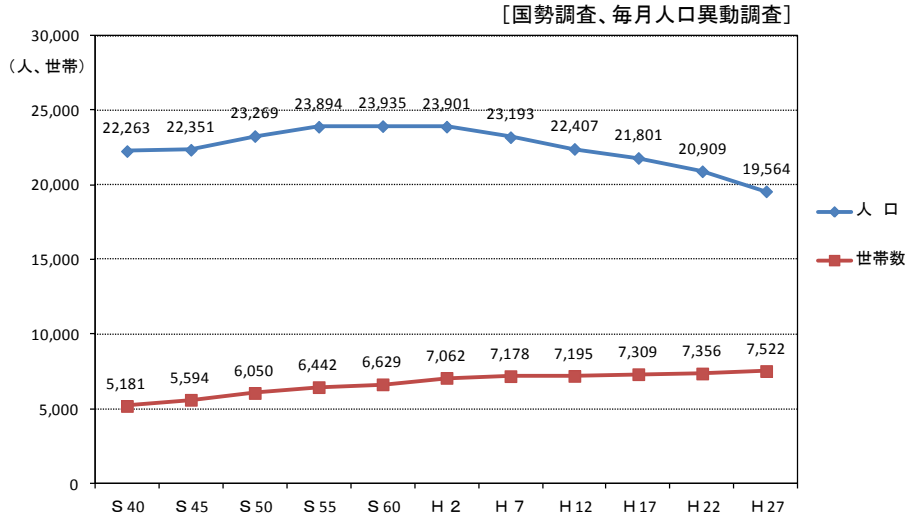


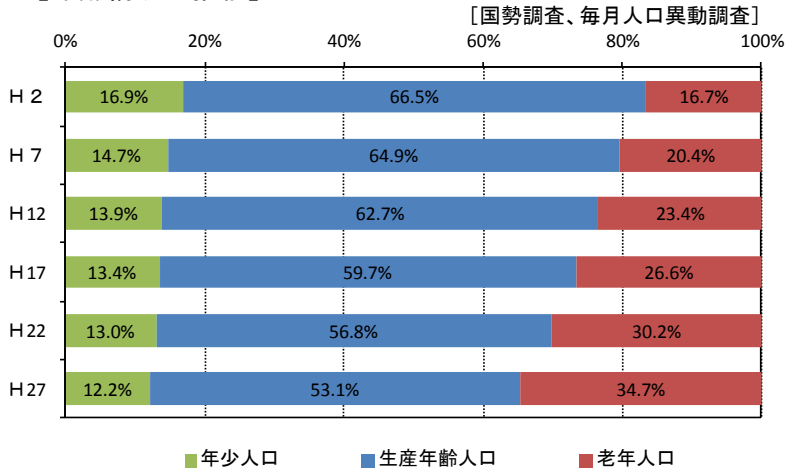
辰野町人口ビジョン（現状分析①）

1985年（昭和60）年以降、辰野町の人口は、自然減・社会減により減り続けています

【人口・世帯数の推移】

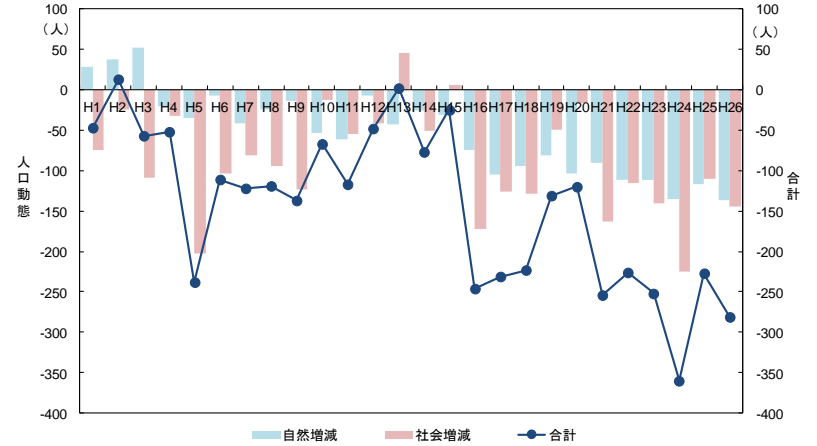


【年齢構成の推移】

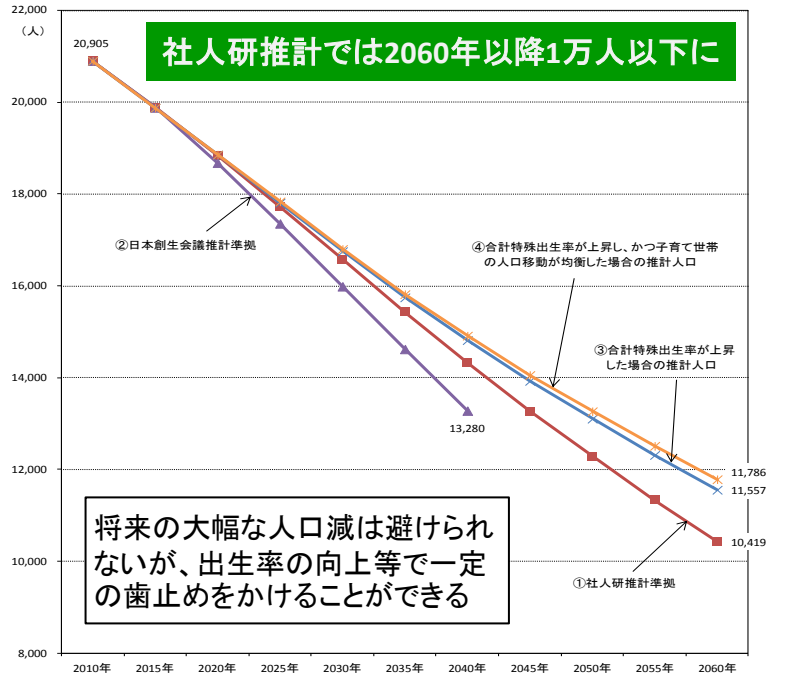


少子高齢化が進行しいずれ65歳以上が4割超に

【毎月人口異動調査】



社人研推計では2060年以降1万人以下に

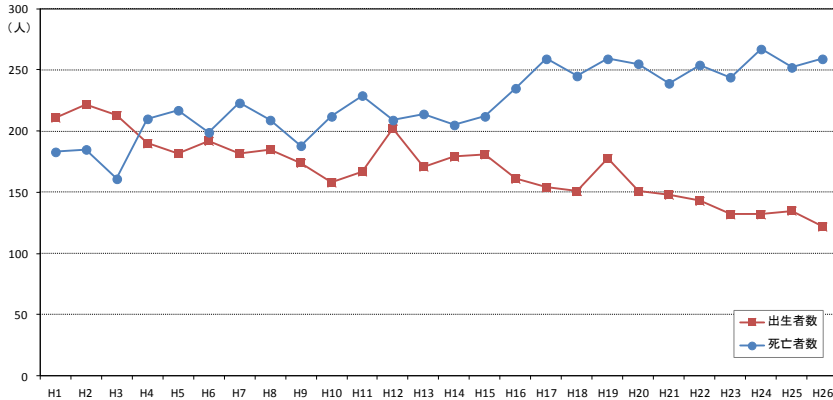


辰野町人口ビジョン（現状分析②）

●自然減

【自然動態の推移】

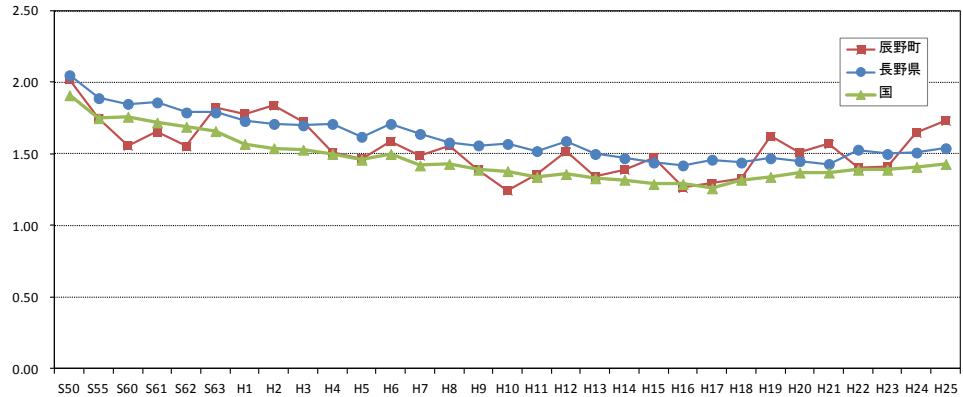
[毎月人口異動調査]



死亡者数が出生者数を上回り、その差が年々拡大

【合計特殊出生率】

[人口動態統計、伊那保健福祉事務所調]



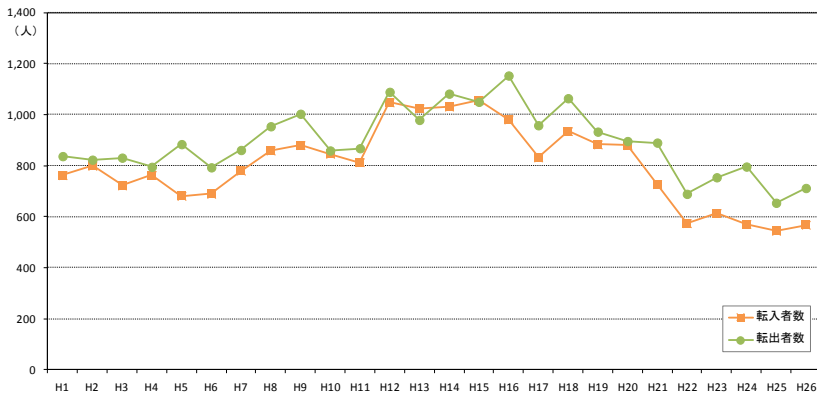
合計特殊出生率は1.5台に留まり自然減

※国の目標:2.07まで向上すれば恒常化し人口減歯止め

●社会増減

【人口移動の推移】

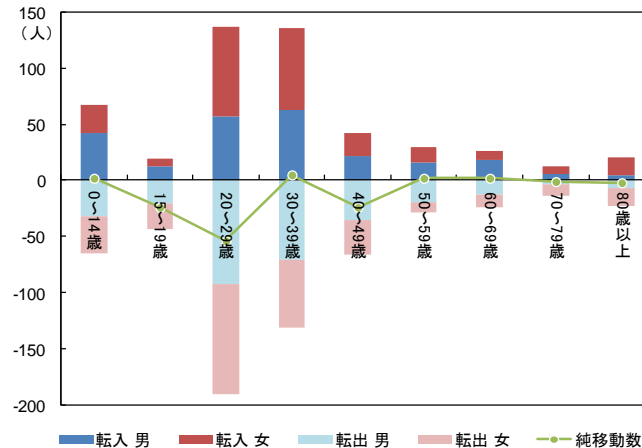
[毎月人口異動調査]



転出が転入を上回る

【年代別の内訳】

[H25住民基本台帳人口異動報告]



子育て世帯の転出超過は目立つ

辰野町人口ビジョン（将来の方向性・展望）

人口減少対策(総合戦略)により減少に歯止めをかけます

将来人口目標

目標①: 合計特殊出生率

2040年(H52)までに2.07まで向上
(国目標を達成し自然減に歯止め)

目標②: 子育て世帯の社会増減

2025年(H37)までに転出超過解消

目標③: 64歳以下の人口割合

60%以上を維持

2020年(H32)までに達成を目指す最低水準

①合計特殊出生率

H26: 1.57 ⇒ 1.60

②子育て世帯の社会増減

H26: 76人 ⇒ 36人

③64歳以下の人口割合

H26: 65.3% ⇒ 63.7%

総人口 18,861人

(施策未対応の場合18,845人)

★2060年の総人口が1万1千人以上に改善

【将来人口推計】

